

2024年度 特定非営利活動たんぽぽ会 事業報告書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

はじめに

2024年度は、コロナによってさまざまな制限が行なわれていた、保育園の行事や保育をコロナの経験を踏まえて、安全に配慮しながら子どもたちが伸び伸びと生活し、ものごとに取り組んでいけるよう、職員集団の話し合いを積み重ねて保育を進めてきました。

保育を行う上で、保護者の方との意思疎通を図ることは大切な取り組みです。今年度は、2024年の8月に乳児クラスの連絡帳に排泄の有無や食事の状況の記載状況が不十分であったこと、写真販売についての説明が不十分であったことについて、保護者の方が行政に問い合わせをされました。

また、新型コロナウイルス感染症自体は流行を繰り返し、2025年2月には職員を中心に感染が大きく広がり、保育体制がひっ迫し保護者に協力を求める事態となりました。この際にも、感染が広がったことで保育体制への懸念を抱かれた保護者が行政に問い合わせをされました。

いずれも、園の説明が十分に伝わっていないことが原因でした。保護者との意思疎通はこまめに行うよう心がけていますが、これらの事案を受けて、改めて職員間での共通認識にするための意思統一や、保護者のみな様へのより丁寧な対応を図るよういたしました。

三ツ境たんぽぽ保育園では、横浜市の定める保育士配置基準より5人多い保育士を配置していますが、一日12時間の保育と職員の休暇を保障するには不十分な状況です。「保育所保育指針」が定める、子どもの最善の利益のために必要な保育を行うためには、現行の保育士配置の最低基準は依然として少なすぎます。現状は、限られた委託費や補助金の中で、保育園が自助努力によって保育を支えています。

子どもの発達にとって、保育園での生活は大きな意義があります。そのためには、子どもの権利を尊重し一人一人に寄り添った保育を行う保育の理念と、十分な体制を確立するための保育施策のさらなる充実が一刻も早く求められています。

1、事業の成果と課題

2024年度も幼児クラスでの定員が前年度から引き続き充足せず、施設定員は60人ですが利用定員は57人として、年度限定保育事業を継続し、1歳児3人を受け入れることで、事業計画を裏付ける財政を確保することが出来ました。

職員・施設体制においては、正規職員は充足しましたが、病気による休職もあり期間の定めのあるパート職員の採用で保育体制を確保しました。また、人事院勧告のプラス改訂による委託費の引上げを見越して、2025年度からの正規保育士の採用を決め、保育補助者として勤務していた職員を2025年4月から正規職員として採用することが出来ました。

たんぽぽ保育園が大切にしている、子どもを真ん中に、保護者も職員も育ちあう保育をどう進めていくのかを考えてきました。子どもにとって何が必要なのか、保護者の思いはどうなのかなど、保育内容・行事の持ち方など、保育目標を基本に据えながらも、子どもたちの育ちを踏まえて、職員の話し合いを重ねてきました。

その結果として、春まつり・運動会・お楽しみ会など、子どもと保護者が共に成長を実感できる行事の実施、園庭開放など地域の子育て支援の取組みもすすめ、地域で子育てをしている親子に楽しんでもらえるよう取り組みました。

しかし、こうした保育を実践するためには、現在の職員配置では限界があります。より丁寧な個別配慮が必要な子どもたちも増えている中で、職員からもさらなる体制の充実を求める要望が継続して出されています。

しかし、現行の国の職員配置基準は、保育現場の実態と乖離が大きく、そのために限られた財源を少しでも体制充実には振り分けることから、抜本的な処遇の引上げには至っていません。保育士の配置、栄養士の必置化などとともに、職員が長く働き続けキャリアを積んでいくためにも、保育制度における基準の充実と、財政措置などの制度の充実はどうしても必要なものとなっています。

2、法人本部

①理事会の開催

2024年5月22日(火)19:00～21:55 出席理事 6/7 出席監事 1

2024年8月9日(金)19:00～22:10 出席理事 4/8 出席監事 2 *不成立のため理事懇談会とする

2024年10月24日(水)19:00～21:10 出席理事 8/8 出席監事 2

2024年12月18日(水)19:00～21:20 出席理事 8/8 出席監事 2

2025年1月29日(水)19:00～21:00 出席理事 7/8 出席監事 1

2025年3月28日(金)19:00～21:20 出席理事 7/8 出席監事 2

②業務監査

2024年6月10日(土)13:00～17:30 出席監事 2/2

2024年11月2日(土)13:00～17:00 出席監事 2/2

③財政確立

長期計画において施設整備や不測の事態に対応する上で、計画的な資金の積立を行うために、毎年収入の2%程度を計画的に積立てていくことを決めました。2024年度の決算では300万円を施設整備積立金として積み立て、施設整備積立金は1,000万円になりました。保育室の床の研磨、ウッドデッキの張替え、裏門の付け替えを行い修繕費が250万円あまりかかったため、人件費積立は実施できませんでした。

給食室の厨房機器や保育室のエアコンも、毎年部分的な修繕が必要になっています。交換時期の目安となる10年が近づいており、こうした機器の価格も値上がりしているため、2025年度中にこれらの機器の見積りを行い施設整備積立の増額と、職員の出産・病気等の代替職員の確保など、臨時の人件費増に対応するために、人件費積立を確実に実施します。

3、三ツ境たんぽぽ保育園

①事業名一 認可保育園 三ツ境たんぽぽ保育園

②事業内容一子ども達が集団の中で心身ともに健やかに成長する事が出来る保育事業を行い、同時に産休明けから長時間保育の実施により保護者の労働を保障する。

子どもの健全育成と地域に向けた子育て支援を行なう

③施設所在地

神奈川県横浜市笹野台 2-9-28

③認可施設開設年月日

2018年4月1日

③保育定員－57人

【0歳児:5人 1歳児:9人 2歳児:10人 3歳児12人 4歳児12人 5歳児9人】
年度限定保育事業定員－3人【1歳児:3人】

④職務に従事している職員

施設長1人、事務長1人、主任保育士1人

保育士－23人【常勤:(正規10人)、非常勤13人

給食室－管理栄養士1人、栄養士1人、調理師1人、調理員1人

保育補助－3人(パート3人)、環境整備－1人(パート1人)

嘱託医－飛田医院(乳幼児健康診断)、グランアズーリデンタルクリニック(歯科検診)

⑤年間入所数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
児童数	60	61	61	61	60	60	59	59	58	58	59	59	715

⑥運営委員会の開催

2024年6月15日(土)13:30～14:30 9/10

2024年9月21日(土)13:30～14:30 9/10

2024年12月21日(土)13:30～14:20 8/10

2025年3月8日(土)13:30～14:30 9/10

⑦施設整備

- ・保育室の床が傷ついてきたため研磨工事を実施した。
- ・ウッドデッキの痛みが目立ってきたため、張替え工事をを実施した。
- ・園庭側の門扉の不具合が顕著になったため、取替工事を実施した。
- ・横浜市の施設機能強化補助金で、避難車を2台購入した。